

# 交通安全情報

【編集・発行】  
稚内市環境水道部  
くらし環境課  
☎(0162)23-6413

## 冬道の危険性と冬タイヤの特性 を正しく理解して運転を!!

### 北海道内の「冬型事故」の発生状況

1. 積雪・圧接路面や凍結路面での「スリップ」による事故がほとんど
2. スリップ事故による死者は「非市街地」で多発
3. 非市街での死亡事故は「正面衝突」が圧倒的多発
4. 正面衝突による事故は、「直線」でも「カーブ」でも発生
5. 「ハンドル操作不適」が正面衝突の原因の大半

### 冬道運転のポイント

#### 1. ブレーキ操作

- ① 半分をめでに踏み込む
- ② ロックしたらゆるめる
- ③ 指先で踏む力を加減する

#### 2. ハンドル操作

ブレーキやアクセルとハンドルを同時に操作すると、スキッド(滑ったり)やスピンを招きやすくなるので

- ① ブレーキやアクセルを緩めた後
- ② ハンドルを操作する

#### 3. 走行時の留意点

- ① 先々の交通状況にしっかり目配り
- ② キープレフト
- ③ 緩やかに見えるカーブでもあらかじめ十分に減速
- ④ 4WD 車の走行・制動性能の過信は禁物

#### 4. スキッドやスピンしたときの対応

- ① ハンドル操作で尻振りしたら、ハンドルをチョッと戻す
- ② 加速して尻振りしたら、アクセルを緩める
- ③ ブレーキを踏んで尻振りしたら、ブレーキを戻す

④ 右に尻振り(車が左周り)したら、ハンドルを右に切りアクセルを戻す(MT 車では、クラッチを切る)

#### 5. 吹雪など視界不良時の対応

相手からの視認性を高めるために必ずライトを点灯し、

- ① 意識して正しい運転姿勢をとる
- ② 見えない先に潜む危険を想定して速度を調整
- ③ 前車の速度に同調し、一定の車間距離を保つ
- ④ 視界が急に奪われ(ホワイトアウト)ても急ブレーキは禁物

#### 6. わだち・凹凸路への対応

- ① スピードを落としてアクセルを一定に
- ② ハンドルは軽く握って固定しない
- ③ 進路変更時はより速度を落とし、ハンドルをしっかりと握ってタイヤをジワッと転がす

### 冬道の危険性とスタッドレスタイヤ

冬道での制動距離は 3~10 倍以上…

フルブレーキを踏んだとき、車が停止するまでに必要な制動距離(ブレーキ距離)は、夏場の乾燥舗装路面に比べて、圧雪路で 3 倍以上、アイスバーンでは 10 倍以上になります。

### 急な操作が招く危険な車両挙動

「急ブレーキ」を踏むと、タイヤがロックしてコントロール不能に

「急加速」すると、車の姿勢が乱れ、スピンを起こしやすい

「急ハンドル」を切ると、車の姿勢を乱して曲がり切れなくなる…